

## まえがき

「ボランティアグループ槻輪きりん（愛称：VG 槻輪）は、高槻市が毎年開催しております「まちづくり塾」のOBが、まちづくりを目的に結成した「ボランティアグループ」です。

活動の一つとして、毎月“わがまち”の良いところを訪問し、会報及び私たちのホームページ（槻輪で検索）で皆様にご紹介をしています。

大阪市を語る時は、上町台地の中央を走る熊野街道の両側に、寺社仏閣がある土地として有名です。このたび、「四天王寺」を訪問することにしました。

大阪の様々な中でも四天王寺は、聖徳太子が創建した日本最古級の仏教寺院として知られています。

大阪有数の寺院で観光スポットでもある四天王寺を巡る際、事前に基礎知識は知っておきたいです。誰によって建てられ、どのような見どころがあるのかなどをあらかじめ知っておくと、四天王寺巡りも楽しくなるでしょう。

まず、四天王寺は大阪市の中心部にある天王寺エリアを代表する仏教寺院です。大阪有数のターミナルである JR 天王寺駅から北に旧熊野街道を歩いて 10 分程度で着きます。

西暦 593 年に聖徳太子によって創建された 1,400 年以上の歴史を持つ寺院で、国内の仏教寺院で最古級であることでも知られています。境内は金堂や五重塔などがある伽藍を中心に、周囲には聖徳太子を祀っている太子殿や、四季折々の草花が見られる極楽浄土の庭など、見どころが非常に多いです。

また六時礼賛堂や布袋堂などのパワースポットが随所にある点も魅力になっています。

また四天王寺境内の各所には、様々な文化財が見られる点も大きな魅力です。中には国の重要文化財に指定されているものもたくさんあるため、歴史や文化財が大好きな人にはたまらないでしょう。

建造物では西側の入口に立っている石ノ鳥居・極楽門や、六時礼賛堂・石舞台、元三大師堂などがあります。

また建造物以外にも、毎年春先の精霊会（しょうりょうえ）で奉納される舞楽は日本最古級のものとして無形文化財とされているほど貴重です。

ほかにも境内の宝物館では、国宝にも指定されている美術工芸品などが展示されていて、随所に国が認めるほどの文化財が多くあるため、境内を巡る際はぜひ文化的な価値を味わってみてはいかがでしょうか。

このような事から、四天王寺の資料から全体がわかる様にガイドブックを作りました。まず参拝・散策前に一読して下さい。

